



地域新聞

ひまわり

ひまわり共同保育所
長岡京市一丈橋二丁目39-9
095(952)4199

No. 70



新年明けましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしく願います。



2017年も大変お世話になりました。0歳から2歳までの小さい子どもたち18人、うち4月新入園10人、保育園に慣れるまでたくさん泣いて私たち保育士もたくさん抱っこして過ごしました。その泣き声は少しずつなくなり、初夏を迎える頃には、どの子も園生活に慣れ、涙よりも笑顔の方が多くなりました。お部屋で遊ぶ時間や給食、お昼寝など生活の場である保育園です。心から安心して気持ちよく遊ぶことが出来るまで、時間がかかって当然です。でもどんな時も子ども達はお散歩が大好き。まだまだ涙が出てしまう頃にもお散歩に出かければ、涙が止まったり、笑顔さえ出たりもします。

車の来ない川沿いの道は、歩き始めたばかりの小さい子にとって、自分の力で安心して歩ける道であり、しつかり歩けるようになった子にとってはいきり走れる直線コースです。また自然が豊かで四季折々いろんなお花や鳥、虫を見つたり触れたりできる、ほんとは素晴らしい遊び場です。公園にあって遊具を使ったり、どろんこ遊びをしたり、遠くまで歩いて行ってお寺や神社でお参りをしたり。

園庭のないひまわりですが、こんなに豊かな遊び場があること、また、子ども達が泣いたり笑ったりする姿や元気な声を、地域のみなさまが温かく受け入れてくださることに對し、本当にありがたき感謝をしています。そのおかげで私たちは子ども達の思いを受け止め、それぞれの育ちを見守る保育を実現することが出来ます。そしてひまわりの子ども達はすくすくと子どもらしく育っています。

毎日の様に待機児童の問題、保育士の処遇と不足の問題について報道されていいますが、大人数の話が多いように思えてなりません。保育園は子ども一人一人にとっての生活の場、育ちの場です。数ももちろん必要ですが、それだけではありません。保育士の処遇についてはそのまま保育の質に関わる問題です。意見を言えない子どもたちの立場に立って、丁寧な検討をお願いしたいです。私たちも現場で頑張っていますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

寒さ厳しい折、地域のみなさまもどうぞご自愛くださいますよう、お祈り申し上げます。

(園長 上原直子)

ひまわりQ&A

『新園の名称は?』 → 社会福祉法人 ひまわり、こひまわり保育園

『新園 ひまわり保育園の特色は?』 → 家庭的な雰囲気の中、Oペアクラス、1才児クラスとの交流。

2~5歳児の異年齢クラスの中で、大抵3歳の壁を真近で見ても教えることは、小1、3歳のあがれで自信を持たせたい。

兄弟のおにぎりに成長を促すお話を具申す。手組のついでに、お天気の良日は自然と話し合えるお話し合いです。

『今のひまわりはどうなる?』 → 社会福祉法人 小規模保育園 『ひまわり、こひまわり、こひまわり』
今まで通り10~2才児、18名の保育を行ないます。

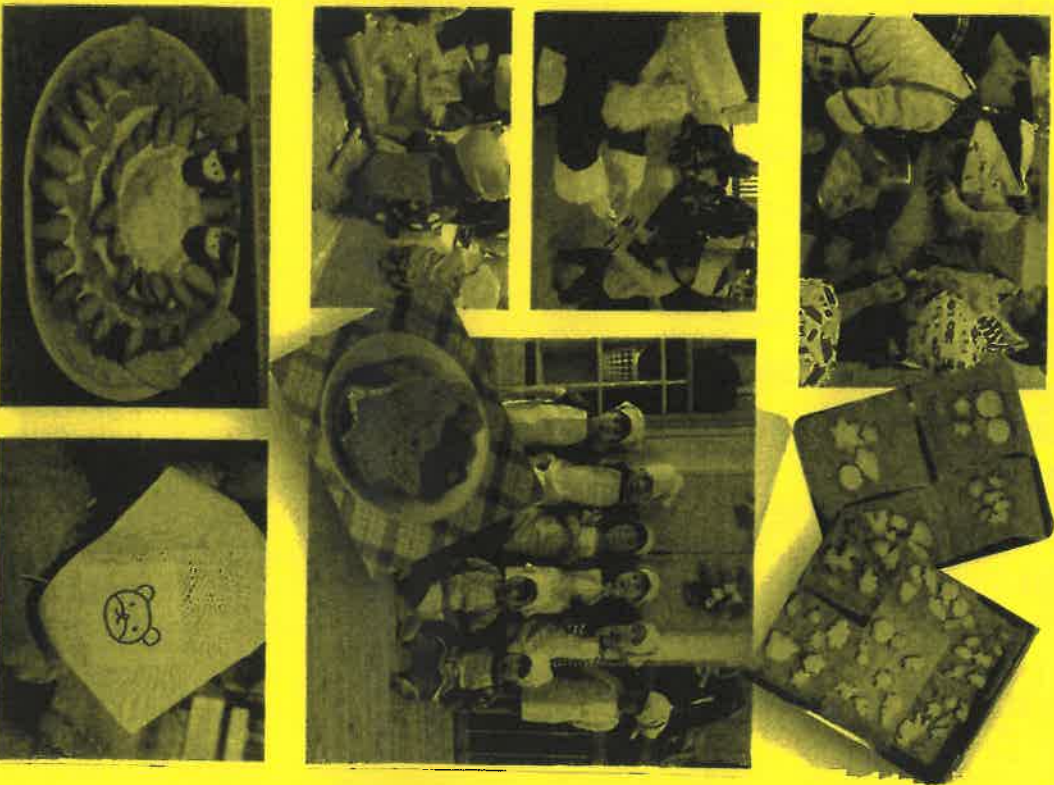
たんぽぽとクッキー

今年度 3回目のクッキー作り(12月1日、22日)に行いました。
 クリスマスのおやつで頂くクッキー作りです。まだ11月には生地作りです。秋葉実生が目の前で言ってるけれど粉をふるいはがら「バグー」混ぜます。粉ふるいが「難しくて、ボールの外には粉が落ちるよ」と優しくふるうのに「悪戦苦闘」です。
 バグーと粉を混ぜるのを、園児の子が「ボールを押さえる手伝いをしたい」と、順番にたのむうちに「ふるってカゲク混ぜます。」
 「おいしくねえ」と言いますが「難しい作業を楽しい声でいっています。」

翌22日(土、クリスマス会です)。サマコロスからエロムと三角中をプレゼントしてもらいました。トクモを、たこ、たこ、たこの物を着けた子と皆おそろいでと、2をかわいらしいです。一晩、寝かせる生地を型に生地を押し込みます。おん木鼻で「生地の押し込みを慎重に、丁寧に、ゆき、ゆき、ゆきと「バグー」カゲクふるって、めん棒に「くろい」しじょうと「たまご」まじりました。

型ぬきを、型を押してまわりを少しずらすのが慎重派と、型に生地をつめたい子。気に入らずで「何度か二ねのべり」とり返す子。型ぬき「バグー」ぬめる「グー」と押さえる子。と見えると個性豊かでおもしろいんです。1人ずつ「おー」おーと並べ、焼き上がりにはわくわくして「おー」午睡しました。
 足りますよ、はい、はい、焼き上がり、たこ、クッキーを頂きました。

「クリスマスツリーやあじい」「トナカイさん」「おん木鼻」とそれぞれ自分だけ作ったクッキーを大事そうに「喜びたいから」食べました。また、次回も楽しみに「おー」クッキーを作りたいです。



昨年4月からいまわり共同保育園へ通園している|森見の母です。0〜1歳児は現在8名のクラスです。ハロウを先生が「3〜4人いてください、手塚を見て頂くので安心して連れて来ます。」お迎えに行き、たこ、たこ、たこ、1日の様子をお手紙で詳しく直接お話しして「バグー」いただきます。お食事は手作りで「加工食品」や化学調味料を使わず、旬の食材で「安心安全」で作って「バグー」いただきます。また、園庭が「無」いおわりに毎日近所の色々公園へ連れて行って「バグー」いただきます。多々集って「2〜3km」歩く事もあります。散歩等の有酸素運動を継続して行う事は「記憶を司る脳」の海馬を数%も大きくする効果があります。乳幼児期の大事な時期に毎日散歩に連れて行く「バグー」は本音に「バグー」です。
 秋の運動会には近所の森公園で「バグー」、小規模の保育園では「バグー」、0歳児から「バグー」の種目に登場している保護者も「バグー」です。
 2歳児までしか通れないのは残念です。バグー、あと1年少し「バグー」バグー成長するよ、楽しみにしています。

いまわり保育園に通って改めて良かったと感じたので、運動会でした。
 最初、3才以下の運動会に成長するのかわりと「バグー」、バグー。
 しかし、個人競技の見せ場では、その子によつて、よく木の高さや、一木橋の長さなど「バグー」調節して「バグー」変えています。みんなと同じ「バグー」ことをするのでは「バグー」一人一人「バグー」今出来る事をうまく引き出して「バグー」くれている「バグー」感じました。
 とても楽しく「バグー」かわいい運動会でした。

昔段の保育も同じ事が「バグー」言えよと「バグー」思っています。食事や「バグー」おでか「バグー」気になる事を相談すると「バグー」臨機応変に「バグー」対応してくれます。月齢では「バグー」成長に合わせて「バグー」頂ける「バグー」いまわり保育園に「バグー」感謝しています。
 これ「バグー」は「バグー」お願いします。

